

『シュリー・バガヴァッド・ギーター』からの詩節

第4章第 24 節

ブラフマンは儀式のささげものである。ブラフマンは供物であり、それはブラフマンが、それもまたブラフマンである火にささげるものである。儀式のすべての要素がブラフマンによって満ちていることを完全に理解する者は、ブラフマン、すなわち絶対なる者を達成する。¹



© 2019 SYDA Foundation®. 著作権所有。

¹ ベン・ウィリアムスによる英訳©2019 SYDA Foundation.